

栄光の足跡



第14回浦添村陸上競技大会（仲西小学校） 30代100m決勝 1967年10月8日
手前から宮城清次郎・宮城 驍 選手



市陸上競技大会で総合優勝の宮城チーム
昭和55年10月 沖縄国際大学グラウンド



県中央青年大会で優勝し、沖縄代表として全国大会出場を決めた
浦添村青年会女子バレーボールチーム(昭和40年頃)



女子円盤投げ (表彰者:親富祖永吉体協会長)
表彰台 1位から島袋文子・銘苅清子・仲田成子選手



コザ地区陸上競技大会 1960年(昭和35年)10月30日
会場:嘉手納総合グラウンド



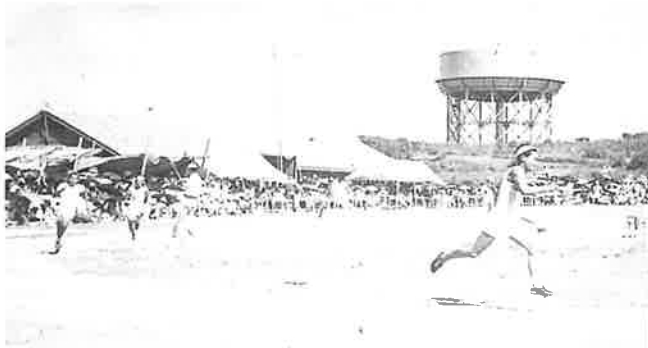
県民大会 30代巾跳優勝 中頭郡代表の
富本祐憲氏



中央(1位)故・玉城幸男氏 県スポーツ界の優秀指導者として永きに
わたり貢献。自らも県陸上会のトップランナーとして活躍。
2位:喜瀬得和 3位:浜川安英



第15回熊本国体で強豪日本鋼管に勝利 スパイクは沖縄代表の石川晴祥選手 前田在住



浦添村陸上競技大会 一般男子800m (1950年)
仲西小学校 後方・米軍管理の貯水タンク



県バスケットボール選手権大会
浦添 対 琉球大学



浦添村陸上競技大会 浦添小学校
後方の丘は浦添城跡



浦添村排球・籃球並年優勝記念
第2回浦添村排球・籃球大会 優勝小湾 1954年8月



中頭郡陸上協競技大会 総合優勝 (浦添代表選手団) 1968年10月 (昭和43年)

体 協 時 報

1957年12月20日発行 (第8号)抜粋

優良社会体育団体表彰

一九五七年度における優良体育団体は十一月七日の第八回理事会の選考により次の二団体の表彰が決定され、十一月十日普天間陸上競技場で開催された第十回全沖縄陸上競技大会の開会式で沖縄体育協会長から表彰された。又文教局長から副賞が授与された。

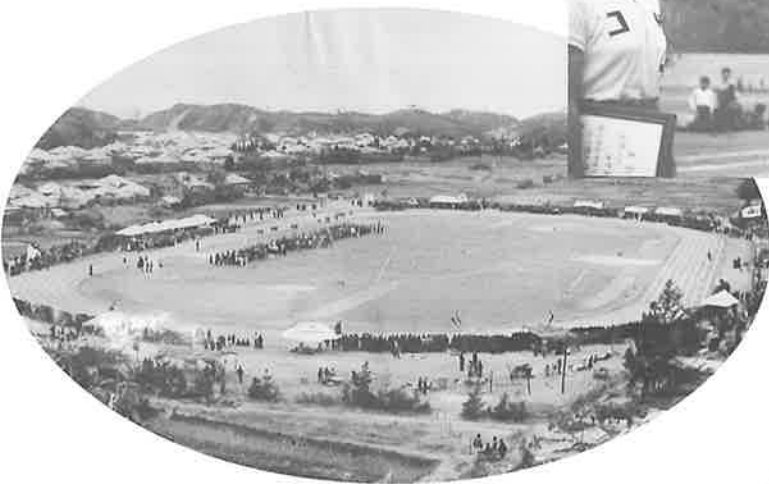
浦添村体育協会
琉球石油株式会社



第10回全沖縄陸上競技大会で浦添村体育協会が表彰される



全沖縄陸上競技大会でコザ地区女子チームの優勝の模様(浦添村の代表選手も大活躍)



全沖縄陸上競技大会の主な会場となった懐かしの名護陸上競技場(第11回大会では、浦添村代表の宮平治一選手が一般男子100Mで11.00秒の沖縄新記録を樹立した。)



全沖縄陸上競技大会でコザ地区男子チームの優勝の模様(浦添村の代表選手も大活躍)



全沖縄陸上競技大会で堂々と入場行進するコザ地区チームの選手団(スポーツ王国浦添村の代表選手も多数参加しました)

写真提供：沖縄県体育協会

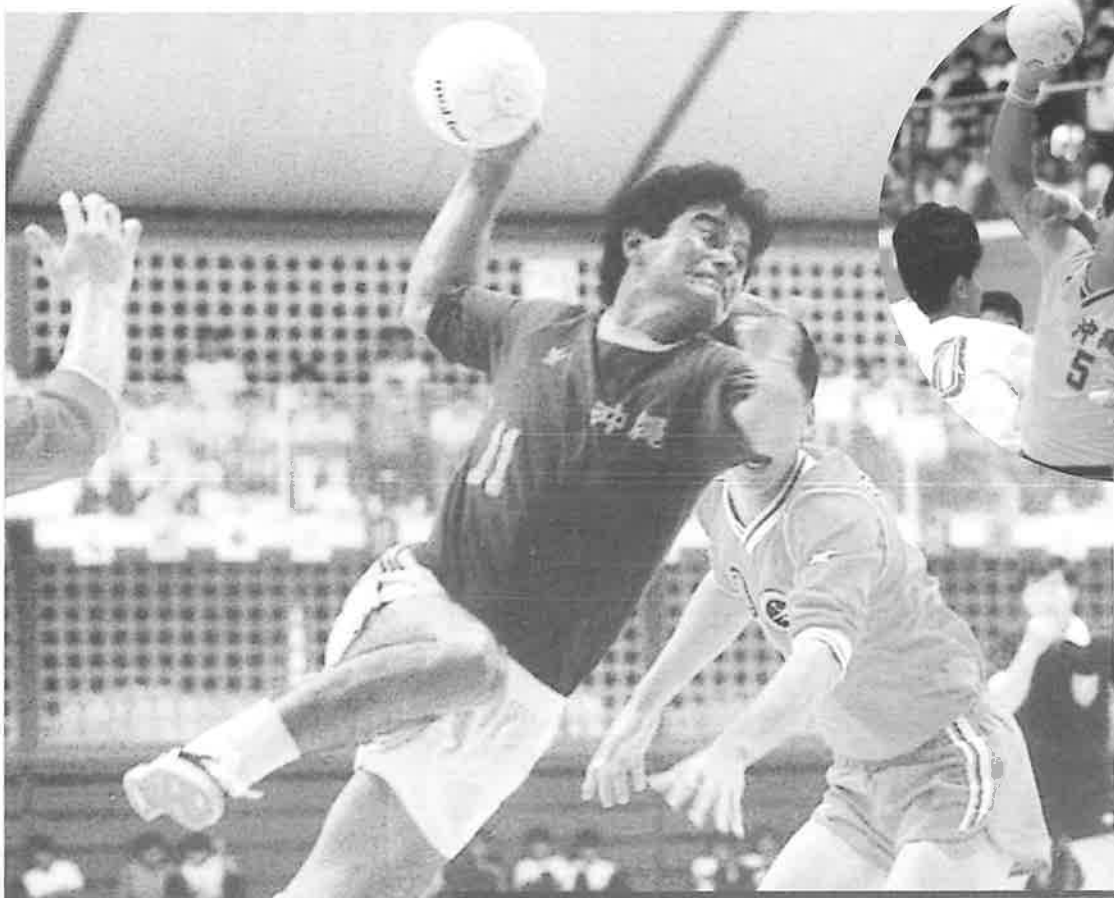


ふれあい、深めた

“きらめく太陽ひろがる友情”をスローガンに、第42回国民体育大会（海邦国体）の秋季大会が、昭和62年10月25日から30日まで開かれました。

浦添市では、空手道・ハンドボール・バレーボールの三競技が行なわれ、全国一巡目最後の大会にふさわしく、感動的な大会になりました。

また民泊を通して、全国からおいでになった選手・役員の皆さんと市民との心のふれあいが深められました。



海邦国体

